

作成日 2015年2月16日(第1版)

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名	クアリブラ® (芝生用浸透材)
会社名	シンジェンタジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1047
FAX番号	03-6221-1050
緊急連絡先	同上

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類	いずれの分類区分にも該当しない
ラベル要素	
絵表示又はシンボル:	—
注意喚起語:	—
危険有害性情報:	—
注意書き:	—
国/地域情報	消防法危険物 第四類第四石油類

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

成分	含有量 (%)	化学特性 (化学式)	官報公示整理番号	CAS番号
PO-EO 共重合体	75-85	-	-	106392-12-5
エトキシル-プロポキシルテルペン(ブロック共重合体)	15-25	-	10-3007	174955-61-4

### 4. 応急措置

吸入した場合:	被災者を新鮮な空気のある場所に移す。呼吸しやすい姿勢で休息させ、保温、安静に努める。気分が悪い時は医師に連絡する。
皮膚に付着した場合:	汚染された衣類を脱ぎ、付着又は接触部を多量の水と石鹸で洗い流す。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受ける。汚染した衣類は再使用する場合には洗濯する。

眼に入った場合:	直ちに清浄な流水で 15 分以上洗浄する。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗う。医師の診断、手当てを受ける。
飲み込んだ場合:	無理に吐かせないで直ちに医師の診断を受けさせる。口をすすぐ。可能であれば容器、ラベル、又はこのデータシートを医師に示す。
医療関係者への情報:	特定の解毒剤は報告されていない。対症療法を行う。

## 5. 火災時の措置

消火剤	噴霧放水、耐アルコール性泡、粉末、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	棒状放水
特有の危険有害性	可燃性の有機物を含有しているため、火災によって刺激性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特定の消火方法	周辺火災の場合、危険でなければ火災区域から容器を移動する。移動不可能な場合には、容器及びその周囲に散水して冷却する。汚染消火水が排水路や河川等に流入しないよう注意する。
消火を行う者の保護	消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境に影響を与えないように注意する。危険でなければ漏れを止める。
除去方法	土砂、おが屑、その他の吸収剤で漏出物を吸収し、密封できる廃棄物用容器に回収する。回収後、汚染部を水で洗浄する。
二次災害の防止策	風下の人を退避させ、漏洩した場所の周囲にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な保護具を着用し、眼や皮膚への接触や吸入を避ける。</li> <li>作業は換気のよい場所で行う。</li> <li>取扱い時には飲食、喫煙をしない。</li> <li>製品の飛散、漏出等がないようにする。</li> </ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"> <li>換気のよい冷暗所で、密封出来る容器に入れて保管する。</li> <li>小児の手の届かない所に保管する。</li> <li>食品や飼料と区別して保管する。</li> </ul>

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>取扱い時にはできるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。</li> <li>取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。</li> </ul>
------	---

管理濃度	—	
許容濃度	—	
保護具	呼吸器用の保護具	保護マスク
	手の保護具	不浸透性手袋
	眼の保護具	ゴーグル型保護眼鏡
	皮膚及び身体の保護具	耐薬品性エプロン、もしくは不浸透性の衣類、ゴム長靴 等

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	液体
形状	澄明〜わずかに濁った液体
pH	4.9〜9.0 (1%水溶液)
融点	常温で液体
沸点	データなし
引火点	208°C (クリーブランド開放式)
比重	1.045 g/cm <sup>3</sup> (20°C)
溶解性	データなし
オクタノール／水分配係数	データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	データなし
反応性	データなし
危険有害な分解生成物	データなし 加熱や燃焼により分解し、有害ガスを発生するおそれがある。

## 11. 有害性情報

急性経口毒性	LD50 rat, 200〜2000 mg/kg(含有成分の情報)
急性経皮毒性	データなし
急性吸入毒性	データなし
皮膚刺激性	刺激性なし(含有成分の類似物質の情報)
眼刺激性	軽度の刺激性
皮膚感作性	データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水産動植物への影響 データなし

### 13. 廃棄上の注意

注意事項 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。

空容器を廃棄する場合は、内容物を除去した後に適切に処分する。

### 14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 分類基準に該当しない

国連番号 分類基準に該当しない

品名 分類基準に該当しない

容器等級 分類基準に該当しない

輸送時の安全対策 運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。消防法の定めに従う。

### 15. 適用法令

消防法 第四類第四石油類

### 16. その他の情報

記載内容の取扱い 製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。当社のいかなる保証違反における責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。

問合せ先 担当部門 電話番号

HSEグループ  
サプライチェーン

03-6221-1047  
03-6221-3805

「クアリブラ」はシンジェンタ社の登録商標です。